



学校だより 10月号

横浜市立日下小学校 令和3年 9月30日

夢に向かって ともに歩み 未来を拓く 日下小

日下小学校 ホームページURL

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hishita>

ともに歩む

校長 金子 孝

朝夕の空気が心地よい季節になりました。日下農園のサツマイモも葉が大きくなって、収穫を待ち望んでいるようです。分散登校期間、子どもたちは教室で間隔を空けて座り、学習に取り組んでいます。給食の時間もルールを守り静かに食べています。6年生は、保健で「病気の予防」について学習していました。生活習慣病、感染症の起こる原因や予防について興味をもって取り組んでいました。新型コロナウイルスについて、テレビなどでも様々な情報が入ってきます。どのようにすれば感染症を防ぐことができるか関心は高まっていると感じます。これから冬に向かって感染が広がる可能性も高いそうです。しっかり感染対策を講じていきたいです。

本校の育てたい資質・能力の一つに「人とつながる力」があります。これは、自分が生きていく中、人とかかわることで、問題を解決する力を伸ばしたり、情報を得たり、より良い人間関係をつくるために必要な力を身に付けてほしいという願いがあります。分散登校で、学級の半分ずつの人数で行う授業では、意見の交換も友達との交流も完全とは言えません。しかし、今まであまり意見を発表しなかった子が、手を挙げて発表する姿も増えていると担任から聞いています。分散登校という制限の中で、子どもが自信をもって学習に取り組む姿も見られています。またタブレット端末を活用して行われている授業や家庭学習でも、先生や友達とつながっています。意見の発表でも手を挙げて発表する方法だけではなく、書くことで自分の考えを発表することで表現力も広がります。「人とつながる力」は様々な形で子どもたちに身に付けていくと思います。「チャレンジする心」「人とつながる力」は子どもたちだけではなく、教職員も常に大切にしています。ロイロノートを使っての教材づくりや子どもへのサポートなどががんばっています。これからも、タブレット端末を有効に活用できるようにチャレンジしていきます。

「チャレンジする心」「人とつながる力」コーナー

あいさつの形にはいろいろあると思います。大きな声でする子、小さな声でする子、頭をぺこりとさげてする子と様々です。大切なことは、相手にしっかり伝わることです。自分から進んでできると気持ちがいいですね。

